

10/8	1F	2F	3F	4F	京島
	会場① UDCすみだ	会場② 吹き抜け	会場③ シミュレーション スペース	会場④ オープンスペース	会場⑤ ミーティング スペース
13:00					
14:00					
15:00					
16:00	16. アフターコロナの観光とまちづくりを探る	12. まちビト・トーク #12	0. パネル展	1. 開会式	2. オープニングセッション
17:00			5. モクミツのこれから	18. パブリックスペースマップ公開企画会議	17. 東京の歴史文化まちづくりを語り合う
18:00		初日クロージング			4. 銭湯から考える「まちの継ぎかた」
19:00					懇親会

10/9	1F	2F	3F	4F	京島
	会場① UDCすみだ	会場② 吹き抜け	会場③ シミュレーション スペース	会場④ オープンスペース	会場⑤ ミーティング スペース
10:00	15. 多摩地域の郊外住宅地のまちづくり交流	6. 市民から始まる雨とみどりのマイクロインフラ	0. パネル展	9. 多世代が継承して暮らせるものづくりコミュニティ形成	11. なぜ、まちづくりは苦しいけど楽しいのか?
11:00					10. 高野公男追悼セッション
12:00					
13:00		3. 大学のあるまちづくりとUDCすみだの未来ビジョン	20. 新しい「プランニングフレーム」の提案	13. 子どもとまちづくりサロン	22. 50年後を見据えた東京の復興ビジョンpart2
14:00		14. 日中韓交流まちづくり若手セッション	7. 寄付を活用した非営利財団のこれから	21. 防災まちづくりを考える	19. 水辺のまちづくりと新しいテクノロジーの社会実装にむけて
15:00					
16:00					
17:00		クロージング			

全国まちづくり会議
2022 in 東京・すみだ

入場無料・申込み不要

まちづくりの原点を探る

大会テーマ 『まちづくりの原点を探る』

まちづくりの裾野は確実に広がっています。しかし、コロナ禍の影響で、対面でのコミュニケーションが不足気味です。数値目標にとらわれ、地域の文脈を疎かにしがちです。久しぶりに対面で開催する今年の「全まち」は、昨年リノベーションで生まれ変わった新しい大学が会場です。周辺には、まちづくりのショーウィンドウとして有名な京島など、すみだ向島地域が広がっています。まちづくりの原点に立ち返り、新たな一歩を踏み出しましょう。

主催：認定 NPO 法人日本都市計画家協会
後援：墨田区、千葉大学、UDCすみだ、NPO 法人向島学会
協力：一般社団法人アーバニスト

日程：2022 年 10 月 8 日（土）・9 日（日）
メイン会場：千葉大学墨田サテライトキャンパス
〒131-0044 墨田区文花 1-19-1
サブ会場：京島地区 電気湯

※各セッションは参加無料で、会場参加は申し込みの必要ありません。
※オンライン視聴（無料）申し込みは JSURP の HP でお願ひします。※Excursion（まち歩き）は有料です。

会場案内図

1F

2F

3F

4F

①UDC すみだ
②吹き抜け
③シミュレーションスペース
④オープンスペース
⑤ミーティングスペース
⑥ラーニングスペース
⑦ラーニングスペース

※室下の数字は目安の客席数です

Excursion ー京島・向島のディープなまち歩き全6コースを用意【有料】

10/8 Sat 9:30~11:30

1 白鬚東防災拠点再開発の歴史をたどる

災害と防災に向き合った多聞寺や木母寺をめぐりながら、古代からの悠久の歴史と大規模再開発事業の防災空間を体感する。

ガイド▶坂井遼(マヌ都市建築研究所)
09:30▶東武鐘ヶ淵駅前集合
11:30▶白鬚橋東/都営バス停留所解散
コース監修:山本俊哉(明治大学)

10/8 Sat 9:30~11:30

2 京島のモクミツ改善の今

木造密集市街地の改善事業の長年の成果を辿りながら、新築住宅の開発現場を見て歩く。

ガイド▶藤賀雅人(工学院大学)
高山徹也(明治大学大学院)
09:30▶京成曳舟駅東(八広方面)改札口集合
11:30▶原公園(京島三丁目)解散(予定)

10/8 Sat 9:30~11:30

3 路地尊とまちの雨のゆくえ

一寺言問と京島の両地区の雨水活用施設をめぐり、小規模分散型の雨水管理と防災まちづくりを考える。

ガイド▶笹川みちる(NPO雨水市民の会)
09:30▶東武曳舟駅改札口集合
11:30▶たから会館(京島第一集会所)解散(予定)
コース監修:佐原滋元(一言会)

10/8 Sat 9:30~11:30

4 町工場の建築観察

フィールドワークの成果をもとに、ものづくりの生業や暮らしが反映された町工場の建築の特徴を観察し、途中で工場見学やお話を伺う。定員5名

ガイド▶村山香菜子(千葉大学大学院)
09:30▶スカイツリータウンソラマチ広場 集合
11:30▶千葉大学墨田サテライトキャンパス解散
コース監修:安森亮雄(千葉大学)

10/8 Sat 9:30~11:30

5 京島の長屋再生とアート

京島にクリエイターたちが移転してきたことで、長屋を改装したアート拠点が増加。展示会場やショップ、スタジオなどに再生した様子を見て回る。

ガイド▶和田哲郎(すみだ向島EXPO実行委員会)
09:30▶京成曳舟駅西口(押上方面)「階段下」集合
11:30▶千葉大学墨田サテライトキャンパス解散
コース監修:嘉藤笑子(向島学会)

10/8 Sat 9:30~11:30

6 向島のトマゾンとドンツキ探し

棟梁でもある北條と環境デザイナーでもある齋藤が10年以上路上観察してきた掘り出し物のトマゾン(B級建築)とドンツキ(行き止まり路地)を案内する。

ガイド▶北條元康(向島学会)
齋藤佳(ドンツキ協会)
09:30▶東武曳舟駅西口集合
11:30▶北條工務店となり(東向島三丁目)解散

向島学会まち歩きプロジェクト『向島のいまを歩く』vol.1

■日時:令和4(2022)年10月8日(土) 09:30~11:30 荒天中止

■主催:NPO法人向島学会 協力:墨田区観光協会

■参加費:2,000円/人(イヤホン代・資料代などを含む)

■全6コース。定員最大15名/コース。詳細は向島学会まち歩きの案内を参照

■要申し込み:右QRコードにて9月中旬からネット予約開始

<要申し込み>
こちらのQRコードにて→
9月中旬からネット予約開始!!
受付締切日:10月5日(水) 23:59迄
(ただし、定員になり次第受付締切)

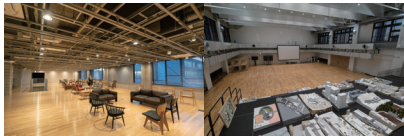
全国まちづくり会議
2022 in 東京・すみだ

まちづくりの原点を探る

10/8 Sat 13:00～

1 開会式「千葉大墨田サテライトキャンパスとUDCすみだ」

開会に際して、2020年にオープンした千葉大学墨田サテライトキャンパスとUDCすみだについて、UDCセンター長の上野武より紹介。今後の展開は「大学のあるまちづくりセッション」にて。





ゲスト
上野 武
UDCすみだセンター長



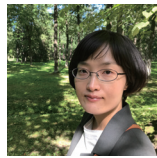
10/8 Sat 13:30～

2 「東京・すみだのまちづくりの見取り図」

古くから地域住民が主体となったまちづくりを実践し、全国のまちづくりを牽引してきたすみだのまちづくりについて、実践者の佐原さん、研究者の金さんの視点から振り返り、すみだのまちづくりの原点は何だったのか、またそこから敷衍して全国のまちづくり関係者にフィードバックできる知見を探る。会場ではすみだの風景をバックグラウンドに流します。



ゲスト
佐原 滋元
向島百花園内茶亭さはら亭主/すみだNPO協議会代表幹事



ゲスト
金 善美
成蹊大学文学部現代社会学科専任講師



聞き手
高鍋 剛
全まち実行委員長/JSURP副会長



10/9 Sun 13:00～

3 大学のあるまちづくり 墨田の未来ビジョンとUDCすみだの役割

「大学のあるまちづくり」における公民学連携プラットフォーム「UDCすみだ」の役割と、区民のアイデアをまちづくりに活かす仕組みを議論する。

- ・山本亨(墨田区長)
 - ・小林英嗣(JSURP前会長)
 - ・鈴木弘樹(千葉大学)
- ・紙田和代(キラキラ橋商店街「ハト屋」店主)
 - ・有箇悦克(co-lab墨田亀沢 代表)
 - ・吉岡大司(墨田区立曳舟小学校校長) 他



10/8 Sat 15:30～

4 銭湯から考える「まちの継ぎかた」

「銭湯」をメインのトピックとしながら、ハード・ソフトの垣根を超えて活動している登壇者を中心に「まちを後世に継いでいくこととは何か?」その本質について議論する。

- ・栗生はるか(一社せんとうとまち)
 - ・三文字昌也(東京大学) 他
- ・大久保勝仁(墨田区京島電気湯)



10/8 Sat 16:00～

5 モクミツ(木造密集市街地)のこれまでとこれから

モクミツは、多くの問題を抱えるが相互扶助の近隣関係により新たな活動が生まれる場でもある。変貌著しい京島地区を題材に、モクミツのこれまでとこれからについて語り合う。



- ・山本俊哉(JSURP)
- ・紙田和代(ランドブレイン)
- ・椎名康明(墨田区)
- ・金井潤一(UR)
- ・大崎 元(向島学会)
- ・坂井 遼(マヌ都市建築研究所)
- ・加藤孝明(東京大学) 他

10/9 Sun 10:00～

6 市民から始まる雨とみどりのマイクロインフラ

古くから洪水対策に取り組んできた墨田区での雨水活用を改めて評価し、雨と緑化を組み合わせる生活に潤いを与える新しいインフラの取り組みを切り口にすみだの未来像を考える。



- ・佐原滋元(一寺言問を防災のまちにする会、雨水市民の会)
- ・鹿島田和宏(墨田区)
- ・金谷直政(かなや設計・環境建築家)
- ・笹川みちる(雨水市民の会)



10/9 Sun 15:00～

7 寄付を活用した非営利財団のこれから

土地建物の寄付を活かし、地元金融機関等と連携した公益主体の存在が注目を集めている。京島地区での事例を通して、これからのまちづくりファンドのあり方を考える。



- ・後藤大輝(八島花文化財団)
- ・岸本幸子(パブリックリソース財団)
- ・田村誠邦(アークブレイン)
- ・紙田和代(ランドブレイン)

10/9 Sun 13:00～

8 浅草～スカイツリー間のまちづくり

令和3年度のかわまち対象を都内で初めて受賞し、官民連携によって整備された北十間川エリア及び隅田公園のこれまでの経緯とこれからの展望について掘り下げる。



- 登壇者調整中
- ・東武鉄道
 - ・墨田区 他

10/9 Sun 10:00～

9 多世代が継続して暮らせるものづくりコミュニティ形成に向けて

すみだを特徴づける「ものづくり」と「まちづくり」の関係を紐解き「暮らしと産業が身近に接する街」、「多世代が継続して暮らせるものづくりコミュニティ」の可能性を探る。



- ・野原卓(横浜国大)
- ・伊藤清武(JSURP)
- ・久保亨(JSURP)
- ・安森亮雄(千葉大学)
- ・千葉葉子(JSURP)
- ・渡会清治(JSURP)
- ・土井幸平(JSURP) 他

10/9 Sun 10:00～

10 高野公男追悼セッション～プランナー・教育者・生活者の目線～

墨田のまちづくりに深く係わり、係わった地域・人・暮らしを深く愛した「高野公男」の言葉・思い・行動を紡ぎ出し、今後我々が「まちづくり」にどう向き合うべきかを考える。



- ・山本俊哉(元マヌ都市建築研究所)
- ・加藤孝明(東京大学)
- ・神谷秀美(マヌ都市建築研究所)
- ・安富啓、蔵田恵(石塚計画デザイン事務所)
- ・関口泰子、長谷川隆三(フロントヤード)
- ・岡井健(NPO日光門前まちづくり) 他

10/9 Sun 10:00～

11 なぜ、まちづくりは苦しいけど楽しいのか? いま語る、私がまちづくりに関わる理由

全国で、まちに関わりながら暮らしている人たちが集い、まちづくりのワクワクドキドキ喜怒哀楽を語り合い、日本のまちづくりの未来を展望するフィッシュボウル型の双方向セッション。



- ・坂井猛(九州大学)
 - ・海野芳幸(地域まちづくり研究所)
 - ・金子千津子(大岡川アートプロジェクト実行委員会)
- ・近藤洋介(ノーザンクロス)
 - ・木村静(NPO法人ETIC) 他

10/9 Sun 13:00～

13 子どもとまちづくりサロン

子育てとまちづくりの関係性をより明確にするために、子どもに関わるまちづくりに取り組んでいる人々に会場でインタビューを実施し意見交換するサロンを開催。※子連れ参加OK



- ・谷村晃子(JSURP)
 - ・介川亜紀(アーバニスト)
- ・内山征(JSURP)
 - ・神林俊一(プレーワーカース)
 - ・並木優(みちくさてらす) 他

10/9 Sun 10:00～

15 多摩地域の郊外住宅地のまちづくり交流セッション

近年郊外住宅地・住宅団地におけるまちづくり動きが活発化しつつある。多摩地域の3つのまちづくり協議会とそれを支援する学識経験者を招き、互いの活動と知見を共有する。



- ・大月敏雄(東京大学)
 - ・野村知子(桜美林大学)
- ・高鍋剛(JSURP)
 - ・中川智之(JSURP) 他

10/8 Sat 16:00～

17 ラウンドテーブル「東京の歴史文化まちづくりを語り合う」

区部で歴史文化資源を活かしたまちづくりを実践する地区・団体によるラウンドテーブルにより、相互の交流を高め、歴史文化まちづくりを持続的に行う体制構築につなげる。



- ・椎原晶子(國學院大學)
 - ・小野道生(都市計画設計研究所)
- ・志村秀明(芝浦工業大学)
 - ・田村誠邦(アークブレイン) 他

10/8 Sat 16:00～

19 水辺のまちづくりと新しいテクノロジーの社会実装にむけて

水辺のまちづくりは公民学連携による新しい事業創造の場でもある。社会課題を解決し、未来を切り開く新しいテクノロジー「海床ロボット」の社会実装にむけた取り組みを紹介。



- ・岩本唯史(水辺総研)
 - ・飯村治子(竹中工務店)
- ・堀内潤子(東陽・新砂地区運河ルネサンス協議会)
 - ・長谷川隆三(フロントヤード)

10/9 Sun 15:00～

21 防災まちづくりを考える～過去から未来へ、地域から世界へ～

東京から始まる都市防災の系譜を概観した上で、これからの都市・地域防災を展望する。「ローカルで考え、グローバルに展開する」ことを意識した議論を行う。



- ・加藤孝明(東京大学)
 - ・吉川忠寛(防災都市計画研究所)
 - ・中嶋利隆(三菱地所)
- ・神谷秀美(マヌ都市建築研究所)
 - ・中林一樹(東京都立大学)

10/8 Sat 16:00～

12 まちビト・トーク#12 洋品屋3代目が取り組む課題解決から入らないまちづくり

最近のまちは、様々な属性のヒトが面白くしているのではないかとという仮説のもと「まちビト」と思われる人にトークイベント形式でお話を伺い、その特性を捉えていく。



- ・高野雄太(一社おやまちプロジェクト)
 - ・右田萌(アーバニスト) 他
- ・和田早永(アルメックVPI)

10/9 Sun 15:00～

14 日中韓交流まちづくり若手セッション: 「まちづくり」を"翻訳"する

「まちづくり」という概念を日・中・韓ではいかに言語化(翻訳)しているのか。現地でも活動する方の各国事例と「言葉」から「まちづくり」の地域性と普遍性に迫る。



- ・裴宇翔(都市環境研究所)
 - ・佐藤栄太(都市環境研究所)
 - ・程詢(中国) 大魚社区营造发展中心)
- ・成雨濛(千葉大学大学院)
 - ・イムヒョン(アンヤン大学卒)
 - ・ホンドンウ(韓国) ケンチャナアマウルモッガ)



10/8 Sat 16:00～

16 アフターコロナの観光とまちづくりを探る

アフターコロナにおける観光のあり方について、まちづくりの視点から全国のお取り組みを紹介しつつ、地域と共生できる望ましい方向性について議論する。



- ・西川亮(立教大学)
 - ・石川岳男(JSURP)
 - ・神健(墨田区) 他
- ・山本敦子(アートプロデューサー)
 - ・海野芳幸(JSURP)

10/8 Sat 16:00～

18 パブリックスペースマップ公開企画会議

民間企業2社とJSURPが連携し「パブリックスペース」に焦点をあてた情報提供事業を企画。発足間もない同チームが公開型企画会議を実施し会場参加者を交えてディスカッションする。



- ・弘間栄吉(パスコ/航空測量/空間情報事業大手) 他2名
 - ・小林郁也(トヨタ・コニック・アルファ;トヨタ/電通合併会社)
 - ・菊谷佐知子(JTB:新規サービス開発担当) 他
- ・原拓也(JSURP)

10/9 Sun 13:00～

20 実効性と機動性のある計画システムを目指して新しい「プランニングフレーム」の提案

欧米及び国内の様々な試行錯誤の事例を参照しつつ、日本の政策風土に適合した新たな「プランニングフレーム」について、官学民の立場の意見交換により模索する。



- ・長谷川隆三(JSURP/フロントヤード)
 - ・村山顕人(JSURP/東京大学)
- ・高鍋剛(JSURP/都市環境研究所)
 - ・渡邊浩司(前国土交通省大臣官房)

10/9 Sun 13:00～

22 復興で時代を先取りする～50年後を見据えた東京の復興ビジョンを考えるpart2～

「2050未来都市構想研究会」の成果報告を兼ねた連続セッションの2回目。防災に関する多くの実践が重ねられてきた江東・墨田で多くの方々と共に考える思考実験の場として開催。



- ・加藤孝明(東京大学)
 - ・渡会清治(JSURP)
 - ・坂井遼(JSURP) 他
- ・神谷秀美(JSURP)
 - ・國安詢子(災害復興まちづくり支援機構)

JSURP+
災害復興まちづくり
支援機構共催企画